

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第7区分
 【発行日】平成23年3月24日(2011.3.24)

【公開番号】特開2009-190832(P2009-190832A)
 【公開日】平成21年8月27日(2009.8.27)
 【年通号数】公開・登録公報2009-034
 【出願番号】特願2008-32546(P2008-32546)
 【国際特許分類】

B 6 5 H 5/06 (2006.01)

B 6 5 H 31/38 (2006.01)

B 6 5 H 31/24 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 5/06 P

B 6 5 H 31/38

B 6 5 H 31/24

【手続補正書】

【提出日】平成23年2月7日(2011.2.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

シートに画像を形成する画像形成装置本体の側面に接続されるシート搬送装置であって

、

前記画像形成装置本体から受け取ったシートを第1の積載手段に搬送する第1の搬送路と、

前記第1の搬送路から上方に分岐し、前記画像形成装置本体から受け取ったシートを第2の積載手段に搬送する第2の搬送路と、

前記第1の搬送路と前記第2の搬送路との分岐部においてシートを案内する搬送路を切り替える切替部材と、

前記積載手段に至る搬送路のいずれかを開放する開閉可能な開閉部材と、を備え、

前記切替部材は、前記分岐部に回転可能に軸支され、かつ前記開閉部材が開放する方向に付勢されていることを特徴とするシート搬送装置。

【請求項2】

前記開閉部材は、前記積載手段に至る搬送路の対向する搬送ガイド対のうち一方の搬送ガイドを一体に有し、水平方向の軸を中心に上方に開くことにより前記積載手段に至る搬送路の対向する搬送ガイド対を離間させることを特徴とする請求項1に記載のシート搬送装置。

【請求項3】

シートに画像を形成する画像形成装置本体の側面に接続されるシート搬送装置であって

、

前記画像形成装置本体から受け取ったシートを第1の積載手段に搬送する第1の搬送路と、

前記第1の搬送路から上方に分岐し、前記画像形成装置本体から受け取ったシートを第2の積載手段に搬送する第2の搬送路と、

前記積載手段に至る搬送路のいずれかを開放する開閉可能な開閉部材と、

前記第 1 の搬送路と前記第 2 の搬送路との分岐部に設けられ、前記第 1 の搬送路と前記第 2 の搬送路が隣接する搬送ガイドを一体に有する搬送ガイド部材と、を備え、

前記搬送ガイド部材は、前記第 1 の搬送路の対向する搬送ガイド対が離間するように移動可能に支持され、かつ前記第 1 の搬送路の対向する搬送ガイド対が離間する方向に付勢されていることを特徴とするシート搬送装置。

【請求項 4】

前記開閉部材は、前記積載手段に至る搬送路の対向する搬送ガイド対のうちの一方の搬送ガイドを一体に有し、水平方向の軸を中心に上方に開くことにより前記積載手段に至る搬送路の対向する搬送ガイド対を離間させることを特徴とする請求項 3 に記載のシート搬送装置。

【請求項 5】

前記搬送ガイド部材は、前記分岐部においてシートを案内する搬送路を切り替える切替部材を回転可能に軸支することを特徴とする請求項 3 又は 4 に記載のシート搬送装置。

【請求項 6】

請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載のシート搬送装置と、
前記第 1 の搬送路を搬送されたシートを一時的に保持する第 3 の積載手段と、
前記第 3 の積載手段に保持されたシートの搬送方向と直交する幅方向端部を整合する整合部材と、
整合されたシート束に処理を施すための処理手段と、
前記シート束を第 1 の積載手段へ排出するための排出手段と、
を有すること特徴とするシート処理装置。

【請求項 7】

前記整合部材は、前記第 3 の積載手段よりシート搬送方向下流側に配設され、前記第 3 の積載手段とともにシートを保持し、かつ前記第 1 の積載手段の上方に設けられていること特徴とする請求項 6 に記載のシート処理装置。

【請求項 8】

前記処理手段は針カートリッジが交換可能なステイブラであり、
前記開閉部材を開くことにより前記ステイブラの針カートリッジが交換可能な空間が設けられることを特徴とする請求項 6 又は 7 に記載のシート処理装置。

【請求項 9】

シートに画像を形成する画像形成部を有する画像形成装置本体と、請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載のシート搬送装置と、を有する画像形成装置であって、
前記画像形成装置本体は、開閉可能な本体側開閉部材と、前記本体側開閉部材を閉じた状態で保持する本体側ラッチ解除部材と、を有し、
前記シート搬送装置は、前記開閉部材を閉じた状態で保持するラッチ解除部材を有し、
前記ラッチ解除部材は、シート搬送装置が画像形成装置本体の側面に接続されることにより前記本体側ラッチ解除部材と連動するように連結するリンク部材を有することを特徴とする画像形成装置。

【請求項 10】

シートに画像を形成する画像形成部を有する画像形成装置本体と、請求項 6 乃至 8 のいずれか 1 項に記載のシート処理装置と、を有する画像形成装置であって、
前記画像形成装置本体は、開閉可能な本体側開閉部材と、前記本体側開閉部材を閉じた状態で保持する本体側ラッチ解除部材と、を有し、
前記シート処理装置は、前記開閉部材を閉じた状態で保持するラッチ解除部材を有し、
前記ラッチ解除部材は、シート処理装置が画像形成装置本体の側面に接続されることにより前記本体側ラッチ解除部材と連動するように連結するリンク部材を有することを特徴とする画像形成装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記目的を達成するための本発明の代表的な構成は、シートに画像を形成する画像形成装置本体の側面に接続されるシート搬送装置であって、前記画像形成装置本体から受け取ったシートを第1の積載手段に搬送する第1の搬送路と、前記第1の搬送路から上方に分岐し、前記画像形成装置本体から受け取ったシートを第2の積載手段に搬送する第2の搬送路と、前記第1の搬送路と前記第2の搬送路との分岐部においてシートを案内する搬送路を切り替える切替部材と、前記積載手段に至る搬送路のいずれかを開放する開閉可能な開閉部材と、を備え、前記切替部材は、前記分岐部に回転可能に軸支され、かつ前記開閉部材が開放する方向に付勢されていることを特徴とする。